

総合評価落札方式の概要（造林・生産事業）

1 総合評価落札方式

価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する落札方式。

2 総合評価落札方式の仕組み

- ① 「標準点」を 100 点、「加算点」は最大で 93 点。
- ② 必須の評価項目（3（2））の要求要件を満たしていれば、標準点 100 点。
- ③ 「加算点」の算出方法は、3（3）評価項目（事業計画、企業の事業実績、配置予定現場代理人の能力、地域への貢献、企業の信頼性）について評価し得られた評価点の合計値。
- ④ 価格と価格以外の要素を総合的に評価する総合評価落札方式は、入札参加者の「標準点」と「加算点」の合計を入札参加者の入札価格で除して得た数値（{標準点+加算点}÷入札価格、以下「評価値」という。）を用いて落札者を決定する。

3 評価の基準

（1）評価項目

- ①実施体制、②事業計画、③企業の事業実績、④配置予定現場代理人等の能力
- ⑤地域への貢献、⑥企業の信頼性

（2）必須項目（標準点）の評価の内容

	評価項目	評価の内容	評価点
実施体制	事業期間の設定の適切性	事業計画の工程表が公告の事業期間内となっていれば適切と認める。	3項目全てが適切と認めれば 100点
	工程管理の適切性	事業計画の工程表が事業内訳書の事業期間となっていれば適切と認める。	
	事業実施に必要な有資格者の有無	事業従事者が事業実施に必要な資格を有していれば適切と認める。	

（3）加算項目（加算点）の評価の内容

※ 実績等の期間については、平成 28 年 4 月 1 日以降の公告より適用します。

	評価項目	評価の内容	評価点
事業計画	安全管理への工夫と対策	設計図書、関係法令に定める以上の安全対策の工夫と対策の提案	12点
	事業期間設定、工程管理の適切性	事業期間の設定、工程管理に関する技術的な提案	12点
	発注者が指定した事業上の課題への対応の適切性	課題への対応が、事業計画で示す以上の工夫があり、現場の条件に対応した具体的な提案	12点
	発注者が指定した工法等の品質の確認方法等の適切性	課題への対応が、仕様書等で定める性能・品質以上の工夫があり、現場条件に対応した具体的な提案	12点
企業の	同種事業の実績（過去 15 年間）	平成 13 年 4 月 1 日から平成 28 年 3 月 31 日の間に、引渡し完了した同種事業実績（国有林野事業の発注以外の事業を含み、下請けに係	3点

事業		る実績も含む。)の有無	
実績	事業成績評定点(過去2年間の平均点)	平成26年4月1日から平成28年3月31日までの国有林野事業の当該事業における事業成績評定の平均点	6点
	低入札価格調査対象事業の有無(過去1年間)	平成27年4月1日から平成28年3月31日の間における近畿中国森林管理局所掌事業(造林・生産)での低入札価格対象の事業の有無と、有の場合の当該事業の事業成績評定点	2点
	事業に関する表彰実績(過去10年間)	平成18年4月1日から平成28年3月31日の間の農林水産省、国(他機関)、都道府県又は市町村の事業における事業実行に関する表彰実績の有無	1点
	本店、支店又は営業所の所在の有無	当該事業実施府県内に本店、支店又は営業所の有無	4点
	一括発注等の事業成績評定点(過去5年間)	平成23年4月1日から平成28年3月31日までの間に完成、引渡が完了した国有林野事業における一括発注(造林及び生産事業)及び民間競争入札(生産事業に係る複数年契約)の事業成績評定点	2点
配置 予定 現場	配置予定現場代理人の事業経験(過去15年間)	平成13年4月1日から平成28年3月31日の間に、農林水産省、国(他機関)、都道府県又は市町村等の同種の事業における現場代理人としての実績の有無	3点
	代理人等 の能力	配置予定現場代理人等の保有資格	林業技士、作業士等又は、造林、素材生産の事業の実行に関し10年以上の実務経験を有する者の有無
の能力	配置予定現場代理人等の継続教育(CPD)の取組	過去1年間(平成27年度)に森林分野等に関する継続教育(CPD)の取得ポイントの有無	1点
	配置予定の現場代理人及び技術者の研修等の受講状況	「低コスト作業路企画者養成研修」等及び地方自治体等の「低コスト作業システム研修」等の受講者の有無	2点
地域 への 貢献	災害協定等の有無(現在の締結)	農林水産省、国(他機関)、府県又は市町村との災害協定等の締結の有無(発注等が所在する府県内の実績に限る)	2点
	国土緑化活動等に関する取組(過去2年間)	平成26年4月1日から平成28年3月31日の間の国有林及び民有林における森林整備活動、国又は地方公共団体との分収育林等の取り組み実績の有無(近畿中国森林管理局管内の実績に限る)	2点
	ボランティア活動の実績(過去2年間)	平成26年4月1日から平成28年3月31日の間の地域におけるボランティア活動(防災、災害及び森林に関するものに限る)の実績の有無(発注等が所在する府県内の実績に限る)	1点
	有害鳥獣対策への協力活動の有無(過去1年間)	過去1年間(平成27年度)に、国、府県、市町村、及び地元自治体等に対する有害鳥獣対策への協力活動の実績の有無(近畿中国森林管理局管内の実績に限る)	2点
企業 の信 頼性	作業員の雇用形態	事業に従事する作業員全員に対する過半数の直接雇用かつ常用雇用の有無(事業協同組合については、当該事業協同組合が直接雇用した者を直接雇用者として扱う)	3点
	労働福祉の状況	配置予定作業員のうち、直接雇用者全員の退職金共済契約締結の事実の有無	3点
	安全対策(過去1年間)	平成27年4月1日から平成28年3月31日の間に休業4日以上労働災害の有無(民有林も含む)	3点
	不誠実な行為(過去2年間)	平成26年4月1日から平成28年3月31日の間に指名停止の処分又は文書による指導・注意を受けたことの有無	3点

除算方式における評価点と価格の関係



